

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2020年 2月 8日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」仙台富沢校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			法令を遵守したスペースを確保しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			法令で必要とされる配置数に加え、児童指導員を1名以上(常勤換算による算定)しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			教材や遊具、設備に危険な箇所がないか、毎日チェックしています。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			保護者様からの要望や意見等を、職員全員で共有し、その都度改善をしています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者様へ満足度調査アンケートを実施し、業務改善につなげています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			当社HPにて公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在は、利用者様・他事業所（同法人）の2者評価をとっております。第三者による外部については、現在実施の予定はありませんが、必要に応じて実施を検討してまいります。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			発達支援研究所主催のテーマ研修を年に10回、事例検討会を3回行っております。又、大学教授を招いての事例検討会を年に4回行っております。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			契約時、計画期間ごとにアセスメントを行った上で個別支援計画を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			発達段階に応じたアセスメントシートを活用しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			担当以外の指導員が支援に入る機会を設け、多様な視点で支援ができるように心がけています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			お子様の意欲や興味関心を大切にしながらプログラムを組んでいます。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			長期休暇の際は、主に苦手分野の定着が図れるプログラムを組んでいます。

	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		お子様の状況や保護者様のニーズに応じて、個別支援計画を作成しています。	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		○	支援開始時刻の都合で場合によっては必要最低事項の確認だけになってしまう時がありますが、空き時間にそれぞれ情報共有を行っております。	
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○	支援の状況と退社時刻の関係で、終礼の時間が十分確保できない時は、申し送りノートを活用し情報共有を図っています。	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		支援計画と照らし合わせて、毎回評価を行い、次の支援に活かしています。	
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		6ヶ月毎にモニタリングを実施しています。	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○		お子様の発達段階や課題に応じて、様々な活動を組み合わせて行っています。	
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	○		主に児童発達支援管理責任者が参加しています。会議の場所や時間が合えば、担当指導員が参加する事もあります。	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		○	保護者様のご要望に応じて、情報共有を図っていきます。	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	医療職スタッフがないので、医療的ケアが必要なお子様の受け入れは行っておりません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	保護者様のご要望に応じて、情報共有を図っていきます。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	連絡帳を用いて、情報提供ができる体制を整えています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			積極的に参加する機会を設けています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	必要があれば支援計画に位置付けた上で機会を設けていきます。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			積極的に参加する機会を設けています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		支援後、保護者様へフィードバックの時間を設けています。又、毎回、前回の療育報告書をお渡ししています。	

	⑳	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		外部講師による講演会やママカフェ等の場を、定期的を開催しています。
保護者への説明責任等	㉑	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に丁寧にご説明すると共に、事業所内に重要書類が閲覧できるように設置してあります。
	㉒	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		支援後のフィードバック時に相談に応じております。又、保護者様のご要望に応じて児発管との面談の時間も設けております。
	㉓	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		現在、父母の会はありませんが、「ママカフェ」を開催し、保護者様同士が談話できる機会を設けております。
	㉔	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		重要事項説明書の中に、苦情受付窓口に関する内容を記載させて頂いております。いただいた苦情は、全員で共有し、迅速かつ適切に対応しております。
	㉕	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○	ブログで活動の様子等を発信しております。
	㉖	個人情報に十分注意しているか	○		個人情報に関する書類等は鍵付きキャビネットに保管しております。
	㉗	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		口頭説明だけで難しい時は、文書を作成したり、視覚的に分かりやすく提示したりする等して配慮しております。
	㉘	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	ご要望があれば、保護者様の了解を得た上で支援の様子を公開いたします。
	㉙	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		マニュアルを策定し、研修を実施しております。
非常時等の対応	㉚	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		定期的に避難訓練を実施しています。また、実施内容等を閲覧できるように事業所内に掲示しております。
	㉛	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		マニュアルを策定し、研修を実施しております。
	㉜	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		マニュアルを策定し、研修を実施しております。保護者様へは、契約時に説明を行っております。又、保護者様の承諾を得た上で、個別支援計画に記載させて頂く事になっております。
	㉝				

⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			フェイスシートでアレルギーの有無を確認し、該当物質との接触が起こらないよう留意しております。
⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット事例が起こった際は、ヒヤリハットの報告書を作成・保管し、職員間で検討・共有しております。

## 保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表：2020年 2月 8日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」仙台富沢校 保護者等数（児童数）40名 回収数22名 割合55%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	20	2	0	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	22	0	0	
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	11	3	立地上難しい事だと理解できるので不満はありません。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 <sup>i</sup> が作成されているか	22	0	0	
	⑤	活動プログラム <sup>ii</sup> が固定化しないよう工夫されているか	21	1	0	
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	5	16	機会が無かったが、特に必要ない。 個別支援であるので、基本的には集団支援以外で交流がないのは理解しています。 →必要があれば、支援計画に位置付けた上で機会を設けていきます。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	22	0	0	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	22	0	0	
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	22	3	0	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	7	9	6	保護者同士の連携は特に無くても良い。 →現在、父母の会は発足していませんが、年に1回、ママカフェを開催し、保護者の交流の場を提供しています。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	18	4	0	苦情の機会が無かった。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	20	2	0	
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	9	12	1	

	⑭	個人情報に十分注意しているか	2 2	0	0	
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	1 3	8	1	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	5	1 3	4	個々での活動のため、活動時間内に訓練を行う事は難しいと感じます。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	2 0	2	0	
	⑱	事業所の支援に満足しているか	1 7	5	0	

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。